



日本福祉大学国際リベラルアーツセンター開設記念事業

シンポジウム

市民社会を問い直す

戦争、紛争、異常気象、格差や貧困の拡大、移民排斥の動きなど、戦後社会が理想としてきた「市民社会」はその問い直しが強く迫られている。

来るべき社会のイメージを描けないまま、私たちはどこに向かうのか。そこで、近年再注目されているマルクス研究を踏まえて、日本と中国を代表する2人の論者に、現代社会をどのように読み解き、どのように社会を構想すべきか、コーディネーターを交えて語っていただく。

シンポジスト

韓立新 清華大学哲学部教授

日本福祉大学客員教授

(ヘーゲル哲学、マルクス哲学、環境倫理)

佐々木隆治 立教大学経済学部教授

(マルクスの経済理論、社会思想)

➤コーディネーター

末盛慶 日本福祉大学社会福祉学部教授
(社会学)

開催日時：2025年12月6日（土曜） 14:00～16:30

開催場所：日本福祉大学名古屋キャンパス 南館

主催：日本福祉大学国際リベラルアーツセンター

右記二次元コードよりお申込みください

お問い合わせ：日本福祉大学国際課

電話：0562-39-3811

メールアドレス：i-office@ml.n-fukushi.ac.jp

